

研修 評価

研修名	看護倫理 共に考えよう看護倫理 ～実践の中で磨く倫理的感受性～				
領 域	専門的・倫理的・法的 な実践能力	会場	新潟県看護研修 センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（新人・Ⅰ～Ⅲ） 募集数(80 人) 参加数(51 人)会員数(49 人)非会員数(2 人)				
日 時	令和 7 年 11 月 20 日（木曜日） 10：00 ～ 16：00				
ねらい（目標）	1. 日々の看護実践で感じる倫理的ジレンマについて、「看護職の倫理綱領」をもとに振り返る 2. 実践場面における倫理的課題を共有し倫理的感受性を高める				
講 師	宮子 あずさ 看護師・著述業				
内容・方法	○講義内容 ・「看護職の倫理綱領」を看護実践と関連して理解する。 ・倫理的葛藤を抱いた事例について振り返る。 ○研修方法 ・講義 ・事例検討（グループワーク）				
結果・評価 （受講者の意見感想）	○参加者数 51 名 64% 【達成・ 未達成 】 ○アンケート結果（回収率 71%） ・理解度 100% 【達成・ 未達成 】 ・自己課題の達成度 100% 【達成・ 未達成 】 ○受講者の意見 ・事例が多く、どこに悩んだかがわかりやすく、どう考え、悩み続ければいいかがわかった。 ・若手の倫理感性を磨く方法が聞きたかった。 ・講義での内容をスタッフに伝達できたらいいなと思った。 ・自分が経験したことのない事例が盛りだくさんで、興味深く受講することができた。				
企画の評価	○目標達成の評価：【 <u>研修会の目標は達成した</u> ・達成しなかった】 参加者数は評価基準に満たなかったが、アンケート結果より研修内容は妥当であり、研修会の目標は達成したといえる。 ○総括 倫理的葛藤に対して、自身または組織が解決していく方法を学ぶことができる研修であり、今後も継続の必要があると考える。				
課 題	○特になし				
担当者	教育委員				